FDG/PET-CT にて偶発的に発見された甲状腺結節の解析

１．研究の対象

2016 年 1 月から 2026 年 6 月までに、大阪大学医学部附属病院にて施行された FDG/PET-CT にて偶発的に甲状腺結節が発見され当科で精査された成人の方

２．研究目的・方法

研究の目的：近年、がんの検査などで PET 検査（全身の画像検査）を受けた際、偶然に「甲状腺のしこり」が見つかる方が増えています。しかし、他に治療中のご病気がある患者さんの場合、その甲状腺のしこりに対して、どこまで精密検査や手術を行うべきかについては、まだ明確な基準がありません。 本研究の目的は、過去に当科を受診された患者さんの診療記録を振り返り、どのような方に甲状腺の治療が必要で、どのような方には過度な検査や負担の大きい手術を控えるべきかを明らかにすることです。患者さん一人ひとりの状態に合わせた、最適な医療の基準を作るために役立てられます。

研究の方法：本研究は、過去の診療記録（カルテ）から得られたデータのみを用いて行う「観察研究」です。患者さんに新たな検査や負担をお願いすることはありません。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2027 年 3 月 31 日

利用又は提供を開始する予定日：2026 年 7 月

３．研究に用いる試料・情報の種類

試料：用いません。

情報：検査結果、治療経過、診療の過程で取得された性別、生年月日、年齢　等

４．外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供は行いません。

５．研究組織

（利用する者の範囲）

研究代表機関：大阪大学医学部医学系研究科　耳鼻咽喉科頭頸部外科学

研究責任者：大阪大学医学部医学系研究科　耳鼻咽喉科頭頸部外科学　猪原秀典

６．お問い合わせ先

　本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけ

ない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2
大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
電話番号：06-6879-3951
担当者： 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 森将史

研究責任者：
大阪大学医学部医学系研究科　耳鼻咽喉科頭頸部外科学　猪原秀典